

おめでとうございます

令和元年春の叙勲・第32回危険業務従事者叙勲・ 令和元年春の褒章 受章

高萩市では春の叙勲に瑞宝双光章と瑞宝単光章に各1人、危険業務従事者叙勲では瑞宝単光章に1人、春の褒章では藍綬褒章に1人が受章されました。ご功績に敬意を表し心からお祝い申し上げます。

瑞宝双光章 -消防功労-

さくやま よしひら
作山 吉平さん
(上手網 65歳)
元高萩市消防団団長



昭和49年に消防団に身を投じて以来、43年間にわたり、幾多の災害現場で活躍されました。平成25年からは高萩市消防団長として「団員全員の命を守る」という信念のもと、その豊富な知識と経験で団員の指導育成に努めるとともに、消防組織の強化と地域防災に尽力されました。

瑞宝単光章 -統計調査功労-

たき まさひろ
滝 昌弘さん
(大和町 73歳)
元各種統計調査員



昭和53年から事業所・企業統計調査ほか数多くの統計調査に従事。また、民生委員児童委員を務めるなど、地域福祉の向上にも貢献されています。「調査では苦労もありました。受章は多くの皆さまのご理解とご協力のたまものと感謝しております」と喜びを語られました。

瑞宝単光章 -警察功労-

こばやし いたる
小林 格さん
(上手網 71歳)
元茨城県警部補



茨城県警の警察官として昭和48年から35年間にわたり、主に地域警察部門において公共の安全と秩序の維持に尽力されました。「一生懸命に」を信条とし第一線で活躍され、窃盗事件に際しては俊敏な捜査活動による早期検挙など、地域の治安維持に大いに貢献されました。

藍綬褒章 -更生保護功績-

とよた まもる
豊田 守さん
(上君田 73歳)
保護司



平成3年から現在に至るまで、長年にわたり罪を犯した人々の改善更生と犯罪の予防に尽力されました。保護司を務められて28年、「支援した人が更生して社会で活躍している姿を見るのが何よりもうれしい」と、これまでの思い出を振り返りながら話されました。

きたがわまさやす 北川正恭氏が表敬訪問

5月31日に北川正恭氏（衆議院議員、三重県知事を経て早稲田大学名誉教授となり、同大学マニフェスト研究所顧問を務める）が市役所を訪れ大部市長を表敬訪問しました。

マニフェスト研究所の目的は、地域の持つ可能性を発見し、従来の枠にとらわれない発想でそれらを活かす職員・組織を創ること。自治体が抱える課題を見極め、どう対処するかを実践的に研究していくことです。

本市では平成21年度から同研究所に参加、今年度を含めこれまでに19名の職員を派遣しています。

今回の訪問で大部市長は『市民主役のまちづくり』の実現に向けて今後も北川氏の助言を受け「市民目線に立った、より良い組織を創っていきたい」と述べました。



市長と握手する北川氏(右)

高萩市統計協会功労者表彰

5月24日に高萩市の統計功労者への表彰式が行われ、照沼健一さんが市長表彰を、袴塚義之さんが統計協会会長表彰を受賞されました。

2人は長年、国勢調査など各種統計調査に従事され、現在も引き続き、統計調査員としてご活躍されています。



表彰を受けた照沼さん(左)と袴塚さん(右)